

わが社の運輸安全管理の取り組み

第 55 期（2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日）

山梨総合運輸株式会社は、経営トップをはじめ全社員が運送の安全の重要性を深く認識し安全を最優先とした取り組みを行なってきました。

本年度も「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全社員が一丸となって取り組んで参ります。

1、わが社の輸送の安全に対する基本的な方針

今期テーマ：運転宿泊研修の確実な実施

- 1) 運転宿泊研修へ参加し事故防止への意識を高める。
- 2) 運転宿泊研修結果へのフォローアップ
- 3) 運転中携帯電話使用禁止の対策及び徹底

2、輸送の安全に関する目標

(1) 交通事故の減少目標

人身事故	0 件
物損事故	0 件以下（前年比 100%減）
自損事故	1 件以下（前年比 50%減）

(2) 輸送の安全に対する投資

- ① 乗務職の宿泊研修（自動車事故対策機構）への参加 : 378 千円（14 名）
- ② 後方事故防止のため、サイドソナーを 5 台に装着 : 750 千円（5 台）
- ③ 脳梗塞等による乗務中の意識喪失予防に脳ドックの実施 : 294 千円（14 名）
- ④ 安全運転につながる省燃費運転の個人指導（個別実績の提出とフォロー） : 毎月
- ⑤ 悪質違反の防止に関する研修の実施 : 年 2 回
- ⑥ 全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用 : 年 1 回
- ⑦ 乗務職及び指導者への安全指導（12 項目）の実施 : 年 6 回
- ⑧ 乗務職及び指導者・管理者への K Y T 研修の実施 : 年 3 回
- ⑨ 運転技術向上を目的とした外部研修会への参加 : 年 2 回

3、事故に関する統計（自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故）

平成 28 年度・・・0 件の達成

2017 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
本社営業所
社長 樋口 恵一